



令和2年度

教育目標

真理(まこと)を求める生徒
 情操(こころ)を深める生徒
 身体(からだ)を鍛える生徒

2月

高め合い 磨き合い 感動し合い
 「愛」いっぱい真岡東中

身震いをした立志式 ～健やかな成長を願う～

2月4日(木)に、令和2年度の立志式を挙げていただきました。保護者の皆様には、各家庭1名という参加制限をさせていただきましたが、多くの保護者の方々にご出席いただき、立派に成長した2年生の立志をお祝いできたことに対し、心より感謝申し上げます。



なんと言っても素晴らしかったのが、「決意発表」でした。ステージ上に立ち、将来の夢や展望を、立派な態度で発表してくれました。その態度と内容の素晴らしさに、思わず身震いしました。そして、校長式辞でも、あらかじめ準備していた内容に加えて、2年生の決意発表の素晴らしさを付け加えさせていただきました。

十四年間の子育ては、振り返ればあつという間に思えるかもしれません。しかし、無事に生まれてきた喜びを感じたとき、夜泣きに悩まされたとき、一人歩きをして喜んだときなど、瞬間瞬間を溢れんばかりの愛情を注いで育ててこられたことと思います。だからこそ、立派に成長した立志式での姿を見ることができたのだらうと思います。そんな保護者の皆様から心からの敬意を表したいと思います。

そして、立派な決意発表をした2年生が、その決意に向かって最大限の努力をしてくれると信じて見守らせていただきたいと思います。

全員で「あと10点」

いよいよ3年生にとって勝負の日となる3月8日の栃木県立高校入試の日が迫ってきました。ここまで、自分自身の意思で進路先を決定し、その目標達成に向けて最大限の努力をしてきたことと思います。約2週間しかありませんが、あと10点伸ばすことが可能です。その10点が合否を左右することも考えられます。「あと10点」を合言葉に、全員で伸ばしきって、目標を達成してもらいたいと思います。

一つの方法として、これまでに実施した実力テストの解答用紙を見返してみてください。同じような問題を間違えていることに気がつきます。それだけで、各教科2点UPできることと思います。

地域とともにある真岡東中学校へ

今年度の学校だより6月号で、「地域とともにある学校づくり」に向けた取組について説明をさせていただきました。そこからスタートした学校支援ボランティア活動は、今や真岡東中の大きな特徴の一つとなっております。保護者の皆様からも、学校支援ボランティア活動への応募をいただき、様々な場面でご協力頂いております。

今年度の学校支援ボランティア活動

- [校内消毒ボランティア]・・・総勢12名の保護者の方が交代で、毎日夕方に校内の消毒をして下さいました。
- [環境整備ボランティア]・・・壊れていたサッカーゴール、武道館の防球ネットを整備修理して下さいました。
- [読み聞かせボランティア]・・・朝の読書の時間に、地域の方が本の読み聞かせや語りべをして下さいました。
- [書写作品ボランティア]・・・書き初め展の出品のための準備をお手伝い下さいました。
- [駅伝フェスティバルボランティア]・・・駅伝フェスティバルに際して、生徒への給水をして下さいました。

消毒ボランティアとして活動して下さった松本恵さん

＊はじめは8名の保護者で昨年の8月下旬から校内の消毒活動を始めました。現在では12名の保護者で活動しています。消毒作業をしていて、子どもたちの様子も見れて嬉しいこともたくさんありました。普段、校長先生や先生方と気軽に話すことなどできない気がしていましたが、いろいろなお話しができて、学校の様子が見えて、良いことだらけでした。消毒ボランティア活動は毎日ですが、行けない日もあります。保護者のみんなと協力し合い、楽しく作業しています。早くコロナが終息して、普通の生活に戻りたいです。そして、子どもたちに伸び伸びと学校生活を送ってみたいと思います。

読み聞かせボランティアとして活動して下さった佐藤 明子さん

＊読み聞かせボランティアは、昨年の11月から始まり、ハーモニータイムの仲間8名で、月3回、朝の読書の時間に絵本の読み聞かせや朗読、民話の語りを行っています。子どもたちの物語に引き込まれていく純粋な目の輝きは、中学生になっても全く変わっておらず、とても嬉しく感じました。先生方からも、「朝から温かい気持ちになりました。」「是非、長く続けて下さい。」など、温かいお声をかけていただき、ありがとうございます。ボランティアのおばあちゃんたちも、「孫と一緒にこたつでおしゃべりしている気持ちになる。益々頑張らなくちゃ。」と張り切っています。これからも、子どもたちを見守る地域の仲間として、たくさんの物語を届けていきたいです。

次年度も、さらに学校支援ボランティアの活動を拡充し、より多くの教育活動にご協力頂きたいと考えております。

改めて、新年度に募集させていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。